

船橋市教育委員会会議 1月定例会会議録

1. 日 時 平成24年1月19日(木)
開 会 午後3時00分
閉 会 午後3時50分

2. 場 所 教育委員室

3. 出席委員 委 員 長 中 原 美 恵
委員長職務代理者 篠 田 好 造
委 員 山 本 雅 章
委 員 石 坂 展 代
教 育 長 石 毛 成 昌

4. 出席職員 教育次長 阿 部 裕
管理部長 石 井 雅 雄
学校教育部長 魚 地 道 雄
生涯学習部長 高 橋 忠 彦
管理部参事兼総務課長 二 通 健 司
学校教育部参事兼学務課長 藤 澤 一 博
施設課長 千々和 祐 司
指導課長 鈴 木 正 伸
総合教育センター所長 山 本 稔
保健体育課長 岩 村 彰 喜
社会教育課長 小 川 佳 之
文化課長 武 藤 三 恵 子
生涯スポーツ課長 加 納 誠 一
財務課長補佐 内 海 隆 一
青少年課長補佐 海老原 保

5. 議 題

第1 前回会議録の承認

第2 報告事項

- (1) 第64回全日本バレーボール高等学校選手権大会及び第90回全国高校サッカー選手権大会の結果報告について
- (2) 「子どもたちの色・形・夢 2012」 平成23年度船橋市小・中・特別支援学校造形作品展について
- (3) 平成23年度船橋市小・中・特別支援学校児童生徒書写展覧会について
- (4) 平成23年度船橋市学校給食展の開催について
- (5) プラネタリウム投映再開について
- (6) 平成23年度船橋市特別支援教育振興大会 合同発表会・合同作品展について
- (7) 平成24年船橋市成人式の実施報告について
- (8) 第16回ふなばし音楽フェスティバルについて
- (9) 平成23年度船橋市文学賞の結果報告について
- (10) 第56回成人の日記念船橋市民駅伝競走大会総合成績について

(1 1) 第 3 0 回船橋市小学生・女子駅伝競走大会について

(1 2) その他

6 . 議事の内容

【委員長】

それでは、定刻になりました。皆様、明けましておめでとうございます。また今年もよろしくお願いいいたします。

ただいまから教育委員会会議 1 月定例会を開会いたします。

はじめに、会議録の承認についてお諮りいたします。

1 2 月 2 2 日に開催いたしました教育委員会会議 1 2 月定例会の会議録をコピーしてお手元にお配りしてございます。よろしければ承認したいと思います、いかがでしょうか。

【各委員】

異議なし。

【委員長】

では、異議なしと認めますので、当該会議録について承認いたします。

それでは、本日の議事に入ります。

配られているものは本冊と別冊 1 部ずつで、よろしいですか。

それでは、報告事項 (1) について、学務課、報告願います。

【学務課長】

本冊の 1 ページをご覧ください。

市立船橋高等学校全国大会出場の結果についてご報告いたします。

まず、女子バレーボール部が、春高バレーの名称で親しまれております全日本バレーボール高等学校選手権大会に出場いたしました。シードで 2 回戦から出場し、広島県代表の市立沼田高等学校には快勝したものの、3 回戦では本大会、結果として準優勝となりました兵庫県代表氷上高等学校と当たり、残念ながらストレートで負けてしまい、敗退となりました。

次にサッカー部でございますが、ご存じのとおり、全国高等学校サッカー選手権大会に出場し、決勝を国立競技場で三重県代表四日市中央工業高等学校と戦い、延長戦の末、見事 9 大会ぶり 5 回目の優勝を果たしました。先週行われました優勝パレードと報告会では教育委員の皆様にもご出席をいただき、また市役所各部の協力のもと、けが人を出すことなく無事に終えることができました。寒い中でしたが、沿道及び報告会会場では多くの市民の皆様から温かい言葉をかけていただき、監督をはじめ選手たちは大変喜んでおりました。

以上、市立船橋高等学校についての報告でございます。

【委員長】

ありがとうございます。バレーボール部とサッカー部の活躍ですが、関係された方々は大変だったと思いますけれども、優勝パレードも報告会も本当に市民の皆様の大きな元気づけになったんじゃないかなというふうに思います。

では、今ご報告いただきました2件につきまして、ご意見、ご質問等ございますでしょうか。よろしいですか。

それでは、続きまして報告事項(2)及び報告事項(3)につきまして、指導課、ご報告願います。

【指導課長】

平成23年度船橋市小・中・特別支援学校造形作品展開催についてご報告いたします。資料の3ページをご覧ください。

今年も「子どもたちの色・形・夢 2012」と題しまして、2月8日から13日にかけて船橋市民ギャラリーを会場に開催いたします。この作品展の経緯につきましては資料のとおりでございますが、立体作品の発表の場として、図画工作、美術教育を進める上で貴重な機会となっていると考えております。

平成5年2月以降、市民ギャラリーを会場に小・中合同で開催されるようになって20回目を迎えます。今年度の出品予定数は約4,000点でございます。ここ数年、来館者数も7,000人を超え、昨年は8,000人に迫るかという状況でございました。来館された方々の感想については資料に記載のとおりでございますが、本作品展に対する期待の大きさを感じております。多くの児童生徒、また市民の皆様に造形の楽しさを伝えたいと考えております。

続きまして、小・中・特別支援学校児童生徒書写展覧会についてご報告いたします。資料5ページをご覧ください。

1月25日から29日までの5日間、午前10時から午後5時まで船橋市民ギャラリーにおいて小・中・特別支援学校生徒書写展覧会を開催いたします。各学校、学年1点ずつの代表作品414点を展示いたします。また、市長賞、市議会議長賞、教育長賞、特選、金賞を授与します。

昨年の入場者数は1,687名でございました。今年は広報ふなばしにも掲載し、広く市民に呼びかけたところでございます。教育委員の皆様にもぜひご覧いただきたいと思っております。

以上でございます。

【委員長】

ありがとうございました。小・中・特別支援学校の造形の作品展と書写の展覧会についてのご案内でした。ご質問等ございますか。

展覧会は20回目というのは、すごいですね。

【石坂委員】

造形作品展のほうですけども、出品予定数が約4,000点というのは、作品展としてギャラリーの中に並べることができるのが最大で4,000点なのか、それとも学校である程度絞られて

何点か並べるといふ形なのですか。

【指導課長】

学校代表という形で出品されます。4,000点になりますと、ほぼ会場いっぱいという状態になります。

【石坂委員】

書写の分は、各学校1点ですか。

【指導課長】

各学年のコーナーを設けて、そこに学校から選抜された子どもたちの作品が展示されるようになっております。

【委員長】

よろしいですか。

【石坂委員】

参観者アンケートからですけれども、よかったという感想が圧倒的に多いんでしょうけれども、特にこういうふうにしてほしかったという課題のようなご意見はなかったんでしょうか。

【指導課長】

褒めていただくご意見が多かったかと思えます。少数意見は余り把握しておりません。申し訳ございません。

【委員長】

20回続けてきますと、改善点も貴重なご意見だということになるかと思えますので、また関心を持ってお聞きいただければと思えます。

昨年この時期だったんでしょうか。

【指導課長】

同じ時期でございます。

【委員長】

昨年は千人の音楽祭が早かったので、ぶつかってないんですけども、今年度ってこの時期、千人の音楽祭が日曜日にありますよね。影響ないですか。大きな行事が2つ同じところにあるのはもったいないかなって。

【指導課長】

親御さん、おばあちゃん、おじいちゃんとか、ご家庭の方を中心に来られる方が多いかなというふうにとらえております。

【委員長】

たくさんの方に見ていただきたいですね。
書写の展覧会は何年くらい続いているんですか。

【指導課長】

後で調べて報告したいと思います。

【委員長】

船橋の書写教育は伝統があって、とてもレベルが高いと言われているので、そちらもきっと多くの方が力を合わせてここまで来られているんだろうなと思います。

よろしいでしょうか。

それでは、続きまして報告事項(4)に移りたいと思います。保健体育課、お願いします。

【保健体育課長】

報告事項(4)平成23年度船橋市学校給食展の開催についてご説明いたします。資料の7ページ及び8ページをご覧ください。

期日は1月26日木曜日でございます。会場は例年船橋市民文化ホールで行っているところでございますが、会場の日程調整がつかなかったため、今年度はフェイスビル6階の船橋市民文化創造館「きららホール」で開催いたします。この学校給食展は、学校給食の意義や役割について保護者や地域の方々に理解していただくことを目的として、昭和58年より開催され、今年で29回目を迎えます。

当日は、講演、実践発表、展示が行われます。講演は午前中10時20分から行われますが、講演講師は株式会社しょくスポーツ代表取締役、こばたてるみ氏でございます。こばた氏は日本初の公認スポーツ栄養士の一人で、Jリーグの清水エスパルスをはじめ、競泳オリンピック選手メダリストやプロ野球選手、箱根駅伝選手など、多くのサポートを手がけられております。食生活関連の業界誌への執筆や料理番組への出演など、幅広く活躍をされております。演題は「学力・競技力アップの食事術」をテーマにご講演をしていただきます。

また、午後は食に関する指導の実践発表を3校が行います。当日の参加者は学校の管理職、教諭、栄養職員、保護者、一般市民等、550名ほどを予定しております。お時間がありましたら、委員の皆様にもご出席いただければと思います。

以上でございます。

【委員長】

ありがとうございます。こちらは昨年石坂委員が行かれて、感激して帰っていらしたんでしたっけ。

【石坂委員】

はい。ぜひ保護者の方にいらしていただきたいです。

栄養士さんをはじめ、学校が頑張ってくださっているのがよくわかります。そのことがよくわかるのが、多分午後の実践発表のほうだと思うんですが、分けとして午前は保護者で午後は教職員が対象ということにされているのは何か理由はありますか。

【保健体育課長】

例年、午前中に講演ということで、保護者、市民の方に聞いていただきたいような内容を設定しております。また、実践発表につきましては、それぞれの学校職員が参考にして、自分の学校に取り入れることができるということがあるものですから、このような設定をしているものでございます。

【石坂委員】

船橋市の学校給食を知っていただくには、やっぱり午後のほうを保護者におすすめしたいところですね。栄養士さん、先生方からすると勉強の場であるということで、こういう設定をされているのですね。

【委員長】

保護者の方がこの発表を聞くことは可能なんですか。

【保健体育課長】

可能でございます。

逆に学校職員で午前中から1日いる方も昨年いらっしゃいました。ただ、今年度は先ほどあったようにきららホールということで、絶対的な席の数が少ないものですから、ロビーの展示であるとか、そういったところを含めると、かなりの人数が入れるかなというふうに考えております。

【委員長】

今年度は会場のこともあって、本当にオープンにするのは難しかった点もあるかもしれませんが、石坂委員が言われたように、指導実践というのは学校がどう取り組んでいるかということで、放射性物質のことでといろいろあって、保護者の方の関心も高いところなので、もし公開をしていけるような方法があれば、呼びかけ方もまた変わってくると思うんですね。そのあたりをまたご検討いただければと思います。

【保健体育課長】

来年は市民文化ホールが会場としてとれておりますので、今いただいたご意見を参考にしてまいりたいと思います。ありがとうございます。

【委員長】

ほかにはよろしいですか。

それでは、先に進みたいと思います。報告事項(5)です。総合教育センターお願いいたします。

【総合教育センター所長】

9ページをご覧ください。プラネタリウム投映再開についてでございます。

昨年11月8日からプラネタリウム投映をコントロールするコンソール、操作卓をWindows仕様のコンピューター制御によるものに改修するため、プラネタリウム投映を休映して工事を行ってまいりました。このたび工事が終了し、調整も終わりましたので、1月21日土曜日、明後日から一般投映及び学習投映を再開いたします。

一般投映の内容につきましては、午前11時から幼児向け、表にあるとおりで午後2時から一般向けで1回目、2回目の一般向けが3時半からでございます。

以上でございます。

【委員長】

ありがとうございます。続けて(6)もお願いできますでしょうか。

【総合教育センター所長】

続きまして、11ページ、12ページをご覧ください。平成23年度船橋市特別支援教育振興大会合同発表会のご案内でございます。

船橋市特別支援教育振興大会は今年で47回目を迎えます。市内の特別支援学級、特別支援学校合同の発表会、作品展と教育講演会の3つの行事を通して、広く特別支援教育の充実を図っております。本年度は去る10月22日に中央公民館で行われた教育講演会を皮切りに、来る2月4日、市民文化ホールで開催される合同発表会、合同作品展と続き、2月17日から20日にららぽーとTOKYO-BAYで行われる合同作品展で締めくくります。どちらも市内小・中学校特別支援学級及び県立船橋特別支援学校、市立船橋特別支援学校児童生徒が日ごろの学習の成果を発表する場となっております。

2月4日の合同発表会当日は、小・中学校は近隣の学校が合同で一つの演目、県立船橋特別支援学校は中学部の子どもたちがビデオで出演し、市立船橋特別支援学校は小学校低・高学年ブロック、中学年ブロックに分かれて、小・中学部の児童生徒全員が出演し、高等部はダンス、和太鼓、合唱、合奏のグループがそれぞれ発表いたします。子どもたちの熱のこもった演技や演奏をご覧ください。

以上でございます。

【委員長】

ありがとうございます。報告事項（５）と（６）について総合教育センターからご報告いただきました。ご質問等ございますでしょうか。

【山本委員】

報告事項の（５）なんですけれども、改修されて具体的にどのようによくなったのでしょうか。

【総合教育センター所長】

今までコンピューター仕様ではございましたけれども、MS - DOSという古いタイプのコンピューター制御でございまして、一度故障すると再起不能になってしまうという状況にありまして、それを現在Windows仕様にしました。それにあわせて操作卓の操作の仕方、あるいはコンピューターとの連動がうまくいきまして、スムーズに操作ができるということでございます。

【山本委員】

例えば、星や何かが正確になったとか、説明や何かつくようになったとか、コンピューターがよくなるというんな特徴が出てくると思いますけれども、具体的にそれはいかがですか。

【総合教育センター所長】

映り方につきましては、今までの映している光と変わりませんので、明るさ等については変わりませんが、その動き方だとか、あるいはソフトの導入によって今までとは違った内容の映し方ができるという可能性が出てきております。

【委員長】

投映する教材というんでしょうか、資料というんですか、それはWindows 7に変わったところで新しく購入しているんですか。

【総合教育センター所長】

内容につきましては、今までのMS - DOS仕様のものも使用できますが、新しいソフトでももちろん対応しております。

【委員長】

よろしいでしょうか。

では、次にまいりたいと思います。報告事項（７）平成24年船橋市成人式の実施報告です。社会教育課、お願いします。

【社会教育課長】

報告事項の（７）でございます。平成24年船橋市成人式の実施報告でございます。

委員の皆様にはお忙しい中をご出席いただきまして、誠にありがとうございました。

それでは、資料の13ページをご覧いただきたいと思います。

1月9日の成人の日に市民文化ホールにおいて、例年のとおり午前と午後の2回に分けて式典等を行いました。当日は会場内外に多数の警備員を配置し、周到的準備のききもあって、小さなトラブルはありましたが、大きな事故等にはならず、会場内はいつもの年より非常に静寂の中でスケジュールどおり進行することができ、成功裏のうちに終了することができたと思っております。

参加者でございますが、午前の部は1,672名、午後が1,573名、合計で対象5,253名のところ3,245名の参加で、参加率は61.77%、昨年と比べますと1.94%の減員でございました。

式典の第2部での「20歳のアピール」では日本舞踊やロックバンド、中国を代表する楽器二胡の演奏や韓国人留学生のソロでの歌声、またフランス人のギター伴奏によるカナダ人のソロの歌声等、非常に国際色豊かでございます。フィナーレは総勢40名のブラスバンドの演奏など、多彩な発表があり、最後は船橋市成人手締めで会場と舞台が一体となって成人の方々の門出をお祝いしました。

また、中央公民館ではよりみち広場が開催され、似顔絵コーナーや写真撮影コーナー、また中学校の恩師からのメッセージコーナーなど、大変好評で、延べ1,685名の新成人や保護者が来場されました。また、今回も成人式OB、OGのメンバー18名が会場整備や受付、よりみち広場などの裏方としてボランティアでお手伝いくださり、またライオンズクラブの皆様が会場の外で成人おめでとうという声かけ運動をしてくださり、お祝いをしてくださいました。

以上でございます。

【委員長】

ありがとうございます。今ご報告いただきましたけれども、本当にお天気がよくて、若い方たちがたくさん晴れやかな成人式を迎えられてよかったなと思えました。ご意見ありますか。

【石坂委員】

参加者数というのは、会場内に入った方の数でしょうか。

【社会教育課長】

そのとおりで、こちら記念品の出た数で計算して参加者数を割り出しています。ですから、外にいて中に一回も入らなかった子は、記念品を持っていないのでカウントされないんですね。今年は特に委員長がおっしゃったように天気がよく、暖かかったので、中に入らない子がたくさんおり、少し出席率が下がってしまったという状況でございます。

【石坂委員】

受付で「記念品がありますよ。」みたいな声かけはされたのでしょうか。

【社会教育課長】

声かけは外の整理のほうで、中へどうぞお入りくださいというお話はしているんですけども、なかなか皆さん自由な方たちなので、入らないで外でお話しされている方もたくさんいらっしゃったということです。

【委員長】

本当に会場の外でも中でもたくさんの方にいろいろご配慮をいただいた中で、こういう会が進んでいるのかなというのがよくわかりました。はらはらすることとかいろいろありました。

【石坂委員】

次第の中で思ったんですけども、市長さんのごあいさつとか来賓の方のごあいさつがあったのですが、卒業式なんかのイメージだと送る側と送られる側というような、成人側からの誓いの言葉じゃないんですけども、成人側からもどなたかメッセージというのはないのでしょうか。

【社会教育課長】

数年前までは20歳のアピールで必ず1人意見発表、20歳になったときの意見発表という形でずっと続いて出て、1人は必ずいらっしゃったんですが、そういった応募がなくなってしまって、どちらかというところやっぱり踊りとか歌とかの披露という形になってしまって、20歳のアピールでそういうふうにする子がいたときに、式典の中で入れるのをやめて、アピールの中でやってもらうという形にしまったので、ここ数年、2年間ぐらい続けてなかったのが残念です。またそういう子が出るようにして、声かけはしていきたいと思います。

【石坂委員】

何か式次第の中にやっぱりきちんとあったほうが、私はいいいんじゃないのかなとちょっと感じました。

【委員長】

ありがとうございます。今も少しご発言の中にありましたけれども、今年度の特色というのはどんなところにありましたか。応募とかそういうことも含めて。

【社会教育課長】

今回はまず司会と、それからボランティアをやりたいという子がたくさんいらっしゃって、いつもですと当該年度の成人式をやる子が大体8割から9割なんですけれども、今回半分は、今年の成人式の子ではなくて来年成人、19歳の子たちがボランティアでお手伝いしたいということでした。それと、自分たちの成人式にもかかわらず、前日に会場設営の手伝いに来た子とか、あと当日の片づけまで一緒にやってくれた子もいらっしゃいました。3.11の影響かどうかというのははっきりしないんですけども、ボランティア精神に満ちあふれるというような年でした。

【委員長】

自分たちの力をこの式に役立てたいというような思いの強い子たちがいたんですかね。

【社会教育課長】

はい、そうです。

【山本委員】

成人式としては本当に、例年もそうですけれども落ちついていて、非常に意義あるかなと思います。

先ほど国際色豊かだとおっしゃったんだけど、何となくそれっぽくは聞こえるんだけど、何か留学生がこんなすばらしい会場で歌わせてもらってとか、そういうような言い方をしている、逆に言うと船橋の子どもたち、船橋市出身の成人の人たちにもうちょっと出てもらわないと、何か本末転倒になりかねないなという気がします。そういう出演者の募り方の工夫が足りないのか、ないしは船橋の子たちにそういうパワーがなくなっているのかわかりませんが、とにかくちょっと工夫が必要じゃないかなというふうに私は思いました。

【社会教育課長】

例年、応募につきましては7月、8月ぐらいに広報に出させていただいて、その後は11月に一人一人に案内通知文を出すんですが、そこにこういうアピールできますよということを出させていただいております。比較的先輩から後輩に意外と伝わっていて、今年出た子が自分の後輩に対して、こういうのはおもしろいと、一生の記念になるから出たらといって声をかけてくれている方の後輩が今年出てくるというつながりも結構ありました。

今年は先ほど言ったように、どちらかというとボランティアで裏方をやりたいという子が多くて、いつもですと本当はその子たちもステージに出ればとやっていたんですけれども、今年は、裏方に徹したいと言っていたので、なかなか前面に、舞台のほうには出ない子が多かったかなという状況でした。

【山本委員】

外国の人たちも応募してくれば出てもらうということに対して、決まりや原則みたいなものはないんですか。

【社会教育課長】

外国人登録されている方につきましても、20歳の子については対象ということでご案内していますので、希望があれば当然出演していただくというスタンスで考えています。

【山本委員】

わかりました。

【委員長】

若い人たちの熱意というか気持ちを引き受けて、どうバランスをとって接していくかというところがなかなか難しいところなんでしょう。

ありがとうございます。ほかにはいかがですか。よろしいでしょうか。

それでは、続きまして(8)のふなばし音楽フェスティバルと(9)の船橋市文学賞の結果報告を文化課から続けてお願いいたします。

【文化課長】

報告事項(8)資料15ページになります。

ご覧いただくとおわかりのとおり、例年になくページ数がふえております。各企業にお願いしまして、かなりご協賛いただきました。今回このパンフレットに記載しております。

1月29日、文化ホールの「18th BAND STAND FUNABASHI」を皮切りに、昨年からはじめました文化ホール、きららホール、勤労市民センターの3館合同企画「ふらっと横丁ライブ」、きららホールでは「朗読体験&コンサート」、また地域ふれあいコンサートは今回19カ所にふえました。各地域で実行委員会が企画した魅力あるコンサートが予定されております。2月12日には「千人の音楽祭」が開催されます。この時期、船橋のまちが音楽であふれます。寒い季節ですけれども、きっと温かさに包まれることと思います。

音楽フェスティバルは以上で、続いて船橋市文学賞の受賞者が決定いたしました。別冊資料の1ページになります。

ご覧いただくとわかるんですけれども、今回、残念ながら詩部門の文学賞受賞者はございません。そのため、詩部門では佳作を5名としております。この中で「兄弟」という詩を書いた竹内大貴君は14歳の中学生です。現在これらの作品を1冊の作品集にまとめる作業を進めております。できましたら、各図書館、公民館に配本し、閲覧・貸し出しをしまして、希望者には有償で配付いたします。なお、授賞式及び選者を囲む懇親会を3月11日に予定しております。

以上です。

【委員長】

ありがとうございました。ふなばし音楽フェスティバル、非常に多彩な構成になっていて、これだけ実行委員の方たちがみんな動いて作り出してくださるのは、すばらしいと思います。それと、文学賞の結果をご報告いただきました。

ご意見、ご質問はございますでしょうか。

この応募数がちょっと減った件についてはいかがでしょうか。

【文化課長】

例年、学校単位で応募いただいているところがあるんですけれども、その学校の応募数が六十数

件減りました。それが大きく影響しています。

【委員長】

次にいってよろしいでしょうか。では、報告事項(10)成人の日記念船橋市民駅伝競走大会及び報告事項(11)小学生・女子駅伝競走大会の開催について、生涯スポーツ課、お願いします。

【生涯スポーツ課長】

報告事項は2点ございます。

はじめに、資料別冊、3ページから11ページをご覧ください。報告事項(10)第56回成人の日記念船橋市民駅伝競走大会総合成績についてでございます。

市民駅伝競走大会を1月15日に行い、中学、高校、一般の部の計83チームが参加し、当日は天候に恵まれ、運動公園陸上競技場をスタートし、総合体育館、船橋アリーナまでの6区間、19.6キロを全チームがたすきをつなぎフィニッシュいたしました。また、沿道で各選手たちに大勢の方々が熱いご声援を送っていただいております。総勢400名を超える運営スタッフのご協力により、市民駅伝競走大会が事故等もなく無事終了することができました。

成績につきましては、中学の部で海神中学校が14大会ぶりに4回目の優勝を果たされました。高校の部、一般の部の成績につきましては、お手元の資料のとおりでございます。

大会当日、山本委員様には早朝にもかかわらず開会式にご臨席賜り、スターターもお務めいただきまして、また石坂委員様にも船橋アリーナのフィニッシュ地点で選手へのご声援に駆けつけていただきまして、誠にありがとうございました。

次に、資料の23ページから27ページでございます。報告事項(11)第30回船橋市小学生・女子駅伝競走大会についてでございます。

これは広く市民にマラソン競技を普及するとともに、体力の向上とスポーツの振興を図ることを目的に、2月4日土曜日、運動公園陸上競技場、その周回コースを使って実施するものでございます。

参加チームにつきましては、小学生の部、男子・女子54校、108チーム、中学生の部27チーム、高校生の部は市立船橋高等学校2チーム、県立船橋、船橋東、芝山、啓明高等学校4校の合同チームで1チーム、日大習志野高等学校1チーム、計4チーム。一般の部では7チームで、合計146チームが参加する予定でございます。なお、委員の皆様におかれましては、当日開会式のご案内を既に送ってございますけれども、もしお時間がございましたらご臨席賜りますようよろしくお願いをいたします。

生涯スポーツ課からは以上です。

【委員長】

ありがとうございます。では、今2件ご報告いただきましたけれども、ご意見、ご質問等いかがでしょうか。よろしいですか。

では、続きまして報告事項(12)としてその他で何か報告事項がございましたらお願いいたし

ます。

【指導課長】

先ほど中原委員長から書写展覧会が何回目かというご質問がございましたが、報告させていただきます。

今回、広報ふなばしに展覧会について掲載するに当たり、担当指導主事が広報課からも聞かれて詳しく調べてみたところ、確かなことはわからなかったということでございます。わかったことについては、昭和20年代から書き初め展として始まり、平成3年からは書写展覧会と名前を変えて現在まで続いているということで、長い歴史のある展覧会であるということがわかりました。

【委員長】

ありがとうございます。書写展覧会になってから約20年ですね。

【指導課長】

はい。それで、回数は現在つけておりません。

【委員長】

ありがとうございます。ほかにその他で報告事項ございますか。

【石坂委員】

ひやりハッと情報が1月に5件ぐらい入ってきました。同日の同じような時間帯で、小学生、中学生が部活に行く早い時間だったり下校時間だだだに発生しているんですけども、それについての対策として、地域とか保護者の方に特別お知らせしているというか、何か強化していることはありますか。

【委員長】

主に下校時ですか。

【石坂委員】

朝もです。8時くらいとかです。

【委員長】

そうですか。それでは、安全の関係ですね。

【保健体育課長】

年末、いろんなところで刃物に関する事件がございまして、それに対しまして、教育委員会のほうでも放送のできる車を用意しまして、パトロール中ですということを投げかけながら、下校時に

児童生徒防犯安全対策室を中心に学校区の中で巡回をしまして、船橋市内各地域の通学路を巡回いたしました。あと、青パトのほうもお願いしまして巡回をしていただいた経緯もございます。

【石坂委員】

この10日間ぐらいでひやりハットが5件ぐらいですよ。

【保健体育課長】

先日も白井のほうで事件がございまして、これにつきましても各学校に注意喚起をするためにファックスで児童生徒の登下校について十分注意するようにという緊急連絡をしたところでございます。

【教育長】

大きな事件があったときには急遽、市を挙げて注意喚起という形でやっていたんですけども、確かに今年に入って事件が多いですね。

一つは、抱きかかえられて連れていかれて、最後は、蹴飛ばされてというのがありました。これは一つ間違えばと思って心配しているところなんですけれども、先ほど保健体育課長が報告したような措置は教育委員会としてはとってはいないんですね。ただ、各学校現場では警察のほうにお願いしながらパトロールを強化していただきたいということはしております。

【委員長】

先日も子どもをねらってというか、子どもをターゲットにして大人が攻撃するようなことがまた起こってますし、子どもにしたら唐突に被害に巻き込まれる、何か全然因果関係なく巻き込まれる形の事件がすごく多いですね。パトロール以外にはなかなか難しいですよ。

【教育長】

確かに最近多いので、また担当のほうも協議して、しかるべき対策を。

【保健体育課長】

12月もそうだったんですけども、スクールガードの方々とも情報を共有しながら、教育委員会だけではなくて、学校や地域、スクールガード、保護者の方々にもできるだけ情報を流してまいりたいと思っております。

【石坂委員】

情報なんですけれども、例えばひやりハットのメール配信に登録している人だったりとか、スクールガードとか学校だったり、そこまで止まってしまうと多くの目で子どもを見ることができないので、情報は止めないで、今、緊急連絡網のメールとかいろいろ多くの学校がありますので、そういうものでどんどん発信をして、例えば子どもが玄関のドアをあけて家を出たら当分その辺まで

ずっと見ているとか、やっぱりそういう役割を持った人だけをお願いするんじゃなくて、もっと多くの目で見えていかないといけないと思います。

結局、情報っていつの間にか消えていってしまって、それで犯人も捕まらないことがこういう場合は多いですね。もうちょっと情報を広げるようなことができればいいかなと思います。

【学校教育部長】

こういった事案というのは幼いというか、男性に比べて女性というとまた失礼なんですけれども、女の子をターゲットにしているケースもありまして、余り情報を広げ過ぎるとその子が特定されてしまって、その地域で「あの子、あの子」ということで、逆に被害者がもっと被害をこうむってしまうということもあるので、かなり配慮を要しながらも、当該の学校やその近隣では各校長、所属長が市からの情報を判断いたしまして、必要に応じて文書やメールなどで地域に呼びかけたりすることをかなり以前からやっております。

先ほど保健体育課長からもあったように、昨年末みたいに刃物で命にかかわるような場合というのは、市でも緊急体制で青パトを出したりして、どこまで広報、情宣しているかというのはなかなか見づらいところなんですけれども、各該当地域では所属長が判断して、その地域の子どもたちが重ねて被害に遭わない対策を十分今できる範囲ではとっているということであると思います。

今後も引き続き行っていきたいと考えておりますし、最近実害というか、押し倒されたりというような、以前にもまして何かすごいことを平気ですということがふえていますので、先ほど教育長のおっしゃったとおり、対策を考えなければいけない時期かなというのも行政側として、市教委として認識しておりますので、今後また検討していきたいと思います。よろしくをお願いします。

【委員長】

大人の側が意識してやっぱり見守りの目をどうやってふやしていくかみたいな基本的なところがすごく大事ですね。寒い季節になってからスクールガードの方たちの姿を見る機会も前よりは少ないかな。近隣の方も結構朝とか出てくださったんですけど、さすが寒くなると余りいろんな方が出ているという感じじゃないなというのはちょっと気になっていたんですね。だからその辺では一声かけると皆さんお気持ちがあるので、また子どもを見守ってくださるんじゃないかなと思っています。学校からも呼びかけたりしてきたんですね。ありがとうございます。

あと、インフルエンザの流行状況とかはどうですか。

【保健体育課長】

今日現在、3校の中で一つの学級が学級閉鎖になっております。小学校が2校、中学校が1校でございます。この3校につきましては、明日まで1つの学級が学級閉鎖になります。それから、明日から小学校でもう1校、来週の月曜日まで学級閉鎖ということになってございます。船橋市立学校全体のインフルエンザによる出席停止者数は、今日11時30分現在で178名ということでございます。

【委員長】

ありがとうございます。ほかにはその他でございますか。よろしいでしょうか。

それでは、本日予定しておりました審議は終了いたしました。これで教育委員会会議 1 月定例会を閉会いたします。ありがとうございました。